

# ながしま 議会だより

Nagashima town Assembly News

第30回国民文化祭かごしま2015  
及び町制施行10周年記念事業  
— ながしま造形美術展 —

地蔵創生会  
No.40

9月定例会 <H27.9.11 ~ 9.25>

一般の部

しおい  
塩追

定例会で決まったこと ②

町政を問う（一般質問） ⑥

常任委員会の審査報告 ⑫

# 3億117万9千円追加

## 総額109億3193万7千円



マイクロバス車庫建設予定地（鷹巣駐在所隣り）

平成27年第3回長島町議会定例会は、9月11日から25日までの15日間の会期で開かれた。

平成27年度の一般会計補正予算（3億117万9千円追加、総額109億3193万7千円）や特別会計補正予算、長島町過疎地域自立促進計画の一部変更など議案19件を可決。陳情は1件を継続審査とし、1件を不採択とした。

このほか、議員発議により長島町議会基本条例の一部改正がなされた。

# 平成27年度の一般会計予算に

平成27年度の一般会計予算のほか、介護保険、簡易水道、農業集落排水、漁業集落環境整備の4特別会計補正予算を原案可決した。

今回、計上された予算の主な事業は次のとおり。

## 主な事業

マイクロバス車庫建設事業	25,895 千円
鷹巣庁舎駐車場石張等工事	6,000 千円
東分遣所建設工事敷地造成設計業務	8,306 千円
情報系ネットワーク端末購入等	6,403 千円
サメ駆除補助金	1,250 千円
北さつま漁協製氷施設改修工事補助金	4,000 千円
汐見漁港・漁港施設町単独工事（消波ブロック建設）	3,500 千円
自然休養村センター耐震診断業務委託	1,556 千円
鷹巣本町ふれあいパーク事業（変更追加）	2,839 千円
長島ぐるっとフラワーロード沿線整備	22,000 千円
ブーゲンビリアの丘整備事業	34,938 千円
ツワブキ植栽管理委託	15,000 千円
水道資材購入費（簡易水道）	10,000 千円
中継ポンプ更新（農業集落排水）	2,767 千円
道の駅「望陽」エアコン修繕他	1,922 千円
チッパーシュレッダー購入事業	1,674 千円
農業用施設災害復旧費（補助）	1,640 千円
農地災害復旧費（補助）	27,943 千円
町単独災害復旧費	27,500 千円
花壇石花設置事業（8箇所）他	3,900 千円
鷹巣宮ノ浦港線・上揚菅牟田線道路改良工事	2,500 千円
薄井港線交付金事業	10,000 千円
空き家再生等推進事業（3戸）	25,229 千円
町単独災害復旧費（町道6路線）	8,600 千円



自然休養村センター（指江）



新たに石花を8箇所



地すべり発生後に修復された薄井港線

契約

長島港（浦底地区）の港整備

社会資本整備総合交付金工事 長島港（浦底地区）を1億1383万2千円でテイエス株式会社と契約締結することを議決した。



長島港（浦底地区）に浮き桟橋を設置（手前は前年度制作された連絡橋）

契約

長島港（口之福浦地区）の港整備

社会資本整備総合交付金工事 長島港（口之福浦地区）2工区を8499万6千円で株式会社長崎組と契約締結することを議決した。



整備が進む長島港（口之福浦地区）

その他

町道の路線変更

町道藤之元口之福浦線及び長島港口之福浦地区の整備に伴い、町道の終点を変更する必要があるため、路線変更することを議決した。

議会基本条例の一部を改める

議会において、町長等が議員の質問及び質疑並びに提案内容に対して、議長又は委員長の許可を得て論点の明確化を図るため確認できることを新たに規定するため、長島町議会基本条例の一部を改正した。

条例

個人情報保護条例の一部を改める

特定個人情報の取り扱いについて、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、長島町個人情報保護条例の一部を改正した。

手数料条例の一部を改める

住民基本台帳カード及び個人番号カードの取り扱いについて、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行等に伴い、長島町手数料条例の一部を改正した。

## 報告

### 健全化判断比率と 資金不足比率の報告

地方公共団体の財政の健全化に關する法律の定めるところにより、長島町における平成26年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率が報告された。

## 計画変更

### 過疎地域自立促進計画の 一部を変更

長島町過疎地域自立促進計画の一部に追加及び変更が生じたため、過疎地域自立促進特別措置法の規定により、一部を変更した。



教職員住宅から町営住宅へ（本浦小学校校長住宅）

## 条例

### 教職員住宅条例の一部を改 める

学校統合・再編に伴い、本浦小学校の校長住宅1戸、教頭住宅1戸の計2戸を、教職員住宅から用途廃止したため、教職員住宅条例の一部を改正した。

### 町営住宅条例の一部を改め る

前項で用途廃止された教職員住宅を、新たに町営住宅にするため、長島町町営住宅条例の一部を改正した。



教職員住宅から町営住宅へ（本浦小学校教頭住宅）

## 陳情

### 総合研究所設置の実現を

継続審査とされていた「電源立地地域（薩摩川内市）に国による総合研究所設立に実現に向けての陳情書」は、施設の概要や実現の可能性が不透明であることから、不採択とした。

### 犬山寺線を町道認定

道路の整備に伴い、犬山寺線を町道に認定することを議決した。

### 新たに生じた土地の確認

長島港（諸浦地区）及び獅子島港（湯ノ口地区）、獅子島港（柏栗地区）港内公有水面埋立で、新たに生じた土地を確認した。

### 字の区域変更

長島港（諸浦地区）及び獅子島港（湯ノ口地区）、獅子島港（柏栗地区）港内公有水面埋立で、新たに土地が生じたので字の区域を変更した。

一般質問

施策を問う

小田 勝志 議員



防災並びに安全  
施設の設置は

国と同様に平成32年に住宅耐震化率95%を目指すし、耐震化に取り組むとされている。

**小田議員** 耐震化への

本町の今後の対策は。

**町長** 住宅耐震化に向けて平成27年より平成32年の6力年で、対象住宅は、戸建て住宅、長屋、共同住宅を含む全ての住宅で、耐震改

修をした場合は、税制上の優遇、減税等があり証明書は、建築士事務所で発行する。

**小田議員** 空き家並び

に、特定空き家の現状

並びに今後の対策は。

**町長** 平成28年に国の

交付金事業で空き家等対策計画を作成し、条例を制定、対策を講じていく。



横断歩道が設置されていない三叉路（浦底地区）

**小田議員** 県道長島宮ノ浦港線の浦底交差点箇所に横断歩道の設置を。

**町長** 県及び県公安委員会警察署等の立ち会いのもと計画を立て、今後関係課と調整を図りながら要望していく。

**小田議員** 浦底交差点箇所から浦底埋立地への歩道設置の考えはないか伺う。

**町長** 道路の両側に側溝が施工されており、蓋版の設置は可能であるが電柱移転補償、工事費の面より今回は、蓋版を設置し様子を見させて頂きたい。

中学校統廃合  
計画を問う

**小田議員** 旧長島高校

跡地に設置する条例案を3月の臨時議会に於いて否決した。反対の理由として、住民の理解が得られていない。多額の建設費が必要。地域の声を聞かずにスタートした事に問題があったなど。賛成の理由として、旧長島、東の境界であり適地と考えるなど、様々な意見等があった。議会でも調査特別委員会を設置し、様々な

意見を提案しながら協議中である。3月の臨時議会以降、約半年を経て、今現在どのような協議、方向性を出されたか伺う。

**町長** 今後の統合再編について町長部局、教育委員会、議会の三者で意見交換会を行う場を設けたい。6月より3回の開催の中で議会の参加は得られていないが、8月の意見交換会では教育委員会からより良い教育環境整備を念頭に、中学校を1校、小学校を4校に統合することが望ましい。今後も児童生徒数は減少することを考え、将来的には小中一貫校を同一地内に設置する事も念頭に置くべきとの考えを示された。

一方で中学校を1校に統合再編する場合は、場所には複数の考えがあり、早急に方向性を示すのは難しい、まず2校に統合との声もある。小学校の統合再編は、複式学級の解消が急がれるとの見解で意見が一致し、保護者の理解を前提として統合再編を推進していく。中学校は、理想を求めて1校。小学校は4校を推進し、段階的な統合再編や、小中一貫校についても研究していく。

PTAとの意見交換会を開催する方向で調整し、アンケートも調査結果の取り扱いについて慎重に検討し、子ども達のために、より良い教育環境整備することを大前提に、早い段階に結論を得たい努力をする。今後も議会を含めて、町民総意で参加をいただき、早い時期に方向性を出したい。

## 前田 穂議員



### 高潮対策を望む

地球温暖化に伴い21世紀末には、海面が1m上昇すると国連とNASAが発表。今から対策が望まれる。

**前田議員** 八月末の大潮に、建設中の葛輪漁港の護岸・物揚場が沈没。この先の利用や台風時の潮位を考えると心配である。建設中の施設の嵩上げが出来ないか。

**町長** 葛輪漁港は県が事業主体であり、計画基準出来高で設計されているため変更が出来ない。物揚場の上の臨

港道路に小さな波よけを付け、人家に影響がないようにしたい。

**前田議員** 計画基準出来高は、いつから定められているのか。見直す考えはないか。

**町長** 計画基準出来高は、昭和57年3月30日に定め現在に至っている。町内の実態調査を行い、県に強く要望して見直しを行う。

**前田議員** 本町では、現在高潮により床下浸水の人家がある。今後30年先潮位が30cm上昇したら、多数の人家で

床下浸水が心配される。そこで、住宅用地の嵩上げ補助制度がないか。なければ町単独のモデル事業はできないか。

**町長** 地球温暖化に伴い、長島ばかりでなく、日本全国でおこっている問題であり、現在の国の補助制度はない。

町単独のモデル事業については、各集落の現状を調査し、緊急性・必要性のある場所を考慮し、嵩上げをした方がよいか、擁護壁をした方がよいか試算のうえ、長島町独自のモデル事業として研究・検討したい。その後、補助制度が出来ないか県に要望したい。

**生活用水の確保は大丈夫か**  
諸浦地区の水対策については、水源地の確保・貯水施設が完備し、多少の飲雑用水も

含め、もう大丈夫と聞いていたのだが、今年2月13日午後から葛輪が突然断水。丁度この日から、青おさ捕りが始まった。

**前田議員** 来年は、青おさ時期と重なった場合、大丈夫なのか。断水の原因は何だったのか。今後の対策として、簡易水道事業では、出来ないのでは水産振興事業で水対策が出来ないか。

**町長** 断水の連絡を受け、給水車に対応。4月末までの青おさ期間中補給し、断水がなかったので来年も対処したい。断水の原因は、青おさの塩分濃度の基準が厳しくなり、洗浄回数が増えたと、短時間に使用水量が増加したため、今の貯水池は3時間で空になる。

現在、水産振興事業での水源確保事業はな

い。対策として、1ヶ程度のポリ容器に夜間等に溜め置きをして洗浄時に併用して頂くと水量は十分足りる。

**前田議員** 水対策としてポリ容器の設置につ

いて漁協と町での一部助成は出来ないか。

**町長** この水対策は、葛輪だけの問題じゃなく他の地区もあるため、担当課で調査をし対策を検討していく。



整備が進む葛輪漁港

古田 一博 議員



### 子ども・子育て支援新制度による保育園舎建て替えの必要性は

**古田議員** 本年4月から、子ども・子育て支援新制度が始まり、国全体で取り組む体制が構築された。

この制度がスタートしたことにより、市町村が実施主体となり、地域に適した制度の推進等に対する実施責任が伴うこととなる。

安心安全な保育園の環境整備、放課後児童クラブ受け入れ体制確保のため建て替えの必

要性がある。

特に指江保育園は一人当たりの面積が足りない。保護者からの入園希望も多く増築しない限り難しい。

国の政策の一つでもある幼保連携型の認定子ども園の早期実現の中で、東保育園、指江保育園、この2つの園舎の建て替えを早急にすべきであると思うが、考えを伺う。

**町長** 長島町においては、市町村の役割を計画的に進めるため、今年4月から5ヶ年を計画期間とする、長島町子ども・子育て支援事

業計画を地方創生事業のひとつとして、保育所の改築を掲げ、学校の問題、グラウンドの問題、防災センターの問題、財源的には非常に厳しいが、緊急性の高い園から優先して進める。各年度1園ずつ財政の調和を図りながら整備していく。



東保育園



指江保育園



## 光ファイバー 敷設5カ年計画 内容は

**浦議員** 「長島版総合戦略」の中に、光ファイバーの敷設が計画されている世帯50%以上を目指すところがあるが、具体的にはどのような施策か。

**町長** 県内の光ファイバー空白地域は長島のみである。町民の生活満足度を高め、新規ビジネスを誘致するためには必要不可欠である。公設公営や公設民営よりもメンテナンスなどサービス提供を考

慮すると、民間企業に働きかけ事業執行が最善の策である。

現在、費用対効果を踏まえ試算を依頼しているため、積極的に協議検討を進める。

## テレビ難視聴地域の共同受信設備の改修工事に補助する考えは

**浦議員** 共同アンテナの老朽化による大規模改修事業が計画されており、光ファイバーケーブル方式の工事のため、加入者には改修負担・光受信機・撤去

工事費・宅内配線など負担が大きい。何らかの国・県などの助成制度はないか。

県内では共同受信の新設には助成している市はあるが、町ではできないか。

また、自治公民館チャレンジ事業や、夢追い元気発電所の交付金での活用はできないか伺う。

**町長** 国・県の補助はなかった。町での補助は公平性を考えると難しく、それぞれの共聴組合の積み立てと個人負担で対応して欲しいが、他の市町村も参考にして研究する。

元気交付金の使途は集落で考えるとしか定めていないので、大半が共聴組合員であり、今後の事業の運び方では可能ではないか。

## 公務に電子決裁方式の導入はできないか

**浦議員** 役場庁舎内の文書決裁に電子決裁システムが導入されるとペーパーレスによるエコ化、公務の時間短縮による事務効率のアップなどにつながると思われるが、所見を伺う。

**町長** 電子決裁はタブレットなどを活用することになるため、マイナンバー制度の導入により個人情報保護の観点から、利便性よりセキュリティ優先でシステムの整備改修を進める必要があると考える。

## 川床へき地診療所の再開への進捗状況は

**浦議員** 平成25年4月より休診中であるが、再開に向けて町が努力されているのには承知しており、敬意を表す



平成25年4月から休診中の川床へき地診療所

る。8月実施された出水地区医療を考えるシンポジウムで、医師会の講師が長島に医師の派遣を計画していると発表されたが、派遣されるとなれば川床診療所は再開されるのか伺う。

町長 川床診療所は2年間の休診を経て平成24年4月から医師を招へいし、診療を再開した。しかし、1日平均患者数が3人程度と極めて少ない状況で、経営上厳しい状況にあつたため、1年で休診せざるを得なかった。医師が派遣された場合、川床に専属でなく鷹巣に2人体制を敷き、川床と獅子島にも行ってもらい、今の診療所所長の補助的な役割を果たすような形態が良いかなど、地域の人口動態や診療所の経営などを検討する必要がある。

林 誠治 議員



### 川床コミュニティ テニール運動場の 整備・改修を

駐車場不足解消を

**林議員** 利用者が年々増加し、既存の駐車場では収容できず、車道に駐車し交通安全上、容認できない事態であり、早急に整備すべきである。

**町長** これまで用地の確保が出来ずに断念している。大会の規模も回数も増え、駐車場不足が多々見られる。

新たな地権者等の理解が得られたら、適地測量を行い安定的な駐

車場の確保を行う。  
グラウンド内の排水不

良地解消策は  
**林議員** 年数が経過しあちこちに排水不良箇所が増えて競技に支障がある。表土の流出わだち、雑草の繁茂。これらの解消策は。  
**町長** 築16年、暗きよ排水の目詰まり、表土流出には全面回収が必要。総合整備事業の導入を検討していくが、



駐車場に入りきれずに止むを得ず路上駐車



「わだち」にできた水溜り

当面は部分的補修を随時行い、競技に支障のない状態整備を行う。

中央管理棟への車両進入道路の整備を

**林議員** グラウンド中央の管理棟に大会関係者が用具等を運ぶ車両の専用道路の整備は。

**町長** 競技上支障はないのか、安全確保を第

一に、進入路の整備は関係者との意見を聞いた上で検討する。

### 「薩摩よりみち風景街道」の認定を長島の地方創生にどう生かすか

**林議員** 風景街道の認定は、美しいまちづくりを提唱する本町に

とっては千載一遇のチャンスである。

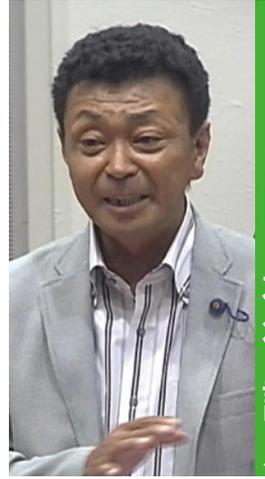
風景街道イベントの実施や天草も含めた3風景街道サミット開催、広域連携を強化し交流人口の増加等が期待されるが、町長はどのような構想で地方創生につなげる考えか。

**町長** 風景街道の認定は長島町の地方創生戦略を推進する上で、期待感を含め大きな自信となる。

長島の魅力向上に国・県の効果促進事業で石張り花壇や、ツワブキ街道づくりも本町の提案で認められた。今後も独自の発想で長島の風景街道の創出を行う。

広域連携イベントやサミット開催。NPO、企業、民間団体と官とが共同した街道舞台づくりに国・県に新たな補助制度の要望も行う。

## 邑山 初徳 議員



### 議会議員報酬の引き上げは

邑山議員 現在、長島

町議会議員の年齢を見ると定数14人中、60歳以上が12名、それ以下が1名である。若い世代の年齢層が政治離れで議員の高齢化が進んでいる。

原因の1つに生計が成り立たないことが大きな問題である。各世代の町民の声を議会に反映させ、議員も20歳代から幅広くなること、町の活性化に繋がると思われる。

そこで、現在の議員報酬を引き上げて魅力

ある議員として環境を確立する考えはないか。

**町長** 若者の政治参加という件は、大いに賛同するものである。国も18歳からの投票権を認めるなど、その対策を図っている。

議員報酬は、長島町特別職の報酬等審議会条例に基づき報酬審議会を設置して、その意見を聞くことになっており、その後、議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正議案を議会に提案し、決定して頂くようになっていく。

近隣自治体の状況など調査研究し、報酬審議会に諮問して審議して頂きたい。

若い人達でも出やすいような環境をつくることで、住民が理解して頂く様な活動になっているのか、その状況を議員全員でつくっていくことが大事だと思う。

### 長島町水産加工グループ育成事業は

邑山議員 現在、長島

町が認定している水産加工グループは町が企画しているイベントにどれぐらい出店しているか。

次に、要綱要領にある中から4点伺う。  
①補助金はどのような経費が認められているか。  
②補助金に対し、各水産加工グループの費用対効果は。

③認定後3年以内に法人化した実績は。

④この要領には、平成28年度までとあるが、期間延長の考えは。

**町長** この事業は、平成24年度に水産加工活動計画の認定の実施要綱を設け、町内で水揚げされる低価格魚や未利用魚に付加価値をつけて販売し、漁業所得の向上を図り、雇用対策と特産品開発を推進するグループを育成する目的で開始した。

3年以内の実施期間で平成24年度に6グループ、25年度2グループの計8グループを認定。

①平成24年度から27年度までの補助金額は、8090万円で、内訳は施設建設費に3分の2以内、人件費を除く原材料費や消耗品費に2分の1以内の補助率で、単

年度の補助金総額はグループ当たり50万円を限度としている。

②平成24年度から27年度までの売上高は9千万円以上の見込み。

③法人化の件は、1グ

ループが法人化を済ませ、7グループは計画中である。

④平成28年度が終了予定であるが、何らかの対策を模索し、検討する必要があると考える。



水産加工グループの加工品

# 2つの委員会での議案等審査

2つの常任委員会で議案等を審査  
各常任委員会の主な審議内容を紹介

## 総務民生常任委員会 委員長 林 義明

### ▼総務課関係

**問** 東分遣所の補修内容とは。

**答** 天井、炊事場、ト

イレなどの箇所があり、新しい分遣所建設までは、2年以上あるため補修する必要がある。

標準時間が川床保育園、東保育園、指江保育園、まこと保育園である。

か。

### ▼企画財政課関係

**問** 合併特例債については、合併10年目の今年で終了するが、制度上5年間延長できるようである。本町の対応策は。

**答** 合併特例債は5年間延長できるので、現在、建設計画変更の手続き中で、12月議会上程する。

**問** 保健衛生課関係  
長島ファームの臭気測定とは別に検査を行う場所の予定はあるか。

### ▼長島町個人情報保護条例の一部改正

**問** 国民一人ひとりに番号を付けるが、情報流出に対する対策は。また、専門技術職員の配置の考えはないか。

**答** セキュリティ対策として、現在職員は1台のパソコンで業務を行っているが、総合行政システムなどを使用する基幹系と、インターネットなどを利用する情報系を切り分ける。情報系のパソコンは、各課に1台程度と考えている。セキュリティ

地域自立促進計画は、平成22年度から27年度までの計画である。現在、平成28年度から32年度までの新規計画策定に着手している。来年の3月議会上程する。その時点で、新たな事業や期間等について示すことができるものと考えている。

長島ファームの1件だけであり、今回の測定は、集落だけでなく、唐隈地区の豚舎の風上、風下、広野地区の豚舎の風上、風下。糞尿乾燥の搬出口2箇所、新しい処理施設の計7箇所を測定する。

長島町過疎地域自立促進計画の一部変更  
変更計画に今回、まこと保育園や広野自治公民館等整備事業補助が上程されているが、他地域でも補助申請をするとの話を聞いており、変更計画に上程すべきではないか。

長島町個人情報保護条例の一部改正  
国民一人ひとりに番号を付けるが、情報流出に対する対策は。また、専門技術職員の配置の考えはないか。

各個人で保管してはよいのか。

各個人で保管して欲しい、個人番号の通知カードの送付と一緒に、個人番号カードの申請用紙と申請書を返信するための返信用封筒が同封されるので、個人番号カードが必要なかたは申請をお願いしたい。

長島町介護保険特別会計補正予算  
地域密着型介護サービス給付費の補正内容は。

地域密着型施設は、グループホームスマイル園、第2スマイル園、特別養護老人ホームさざ波、小規模多機能型居宅介護施設すいせんが対象で、小規模多機能型居宅介護施設すいせんが、4月開設予定であったが6月になったのでその期間の減額である。

地域密着型施設は、グループホームスマイル園、第2スマイル園、特別養護老人ホームさざ波、小規模多機能型居宅介護施設すいせんが対象で、小規模多機能型居宅介護施設すいせんが、4月開設予定であったが6月になったのでその期間の減額である。

「電源立地地域（薩摩川内市）に国による総合研究所設立に実現に向けての陳情書」については、研究所設立については、平成20年頃から計画され、関係市町に陳情されているが、今だ、研究施設の計画内容が分かりづらい、実現の可能性があるのかとのことから、不採択とすべきものと決定した。

「電源立地地域（薩摩川内市）に国による総合研究所設立に実現に向けての陳情書」については、研究所設立については、平成20年頃から計画され、関係市町に陳情されているが、今だ、研究施設の計画内容が分かりづらい、実現の可能性があるのかとのことから、不採択とすべきものと決定した。

「電源立地地域（薩摩川内市）に国による総合研究所設立に実現に向けての陳情書」については、研究所設立については、平成20年頃から計画され、関係市町に陳情されているが、今だ、研究施設の計画内容が分かりづらい、実現の可能性があるのかとのことから、不採択とすべきものと決定した。

「電源立地地域（薩摩川内市）に国による総合研究所設立に実現に向けての陳情書」については、研究所設立については、平成20年頃から計画され、関係市町に陳情されているが、今だ、研究施設の計画内容が分かりづらい、実現の可能性があるのかとのことから、不採択とすべきものと決定した。

「電源立地地域（薩摩川内市）に国による総合研究所設立に実現に向けての陳情書」については、研究所設立については、平成20年頃から計画され、関係市町に陳情されているが、今だ、研究施設の計画内容が分かりづらい、実現の可能性があるのかとのことから、不採択とすべきものと決定した。

「電源立地地域（薩摩川内市）に国による総合研究所設立に実現に向けての陳情書」については、研究所設立については、平成20年頃から計画され、関係市町に陳情されているが、今だ、研究施設の計画内容が分かりづらい、実現の可能性があるのかとのことから、不採択とすべきものと決定した。

## 建設経済文教常任委員会 委員長 濱 実男

### ▼景観推進課関係

**問** ブーゲンビリアは何種類で、何本の計画か。

**答** 種類は模索中であるが、大小合わせて200本の予定。

**問** つわぶきの育苗等の植栽を含め1500万円の内訳は。

**答** ほとんどが人件費で、今委託しているのがNPO法人で、現在の男性14人、女性25人の計39人雇用している。

### ▼水産商工課関係

**問** サメ駆除の方法は。

**答** はえ縄で行い、漁協に補助する。

### ▼建設課関係

**問** 花壇石花設置の場所と、業者の選定は。

**答** 場所は、山門野のため池の法面等、他に何箇所か予定して

る。業者は、昨年度に石積みをした業者全社の品評会を行い、その内上位7社を今年は指名する予定である。

**問** 常時、発電機が設置してある水道施設は。

**答** 停電時に取水、送水等に支障がないよう全33施設の13施設に設置してある。

**問** 単独災害復旧費が、13万円から40万円となっているが、13万円の根拠は。

**答** 下限を設けなければ件数が多くなる。限度額を超え、受益者負担が多額になり、補助災害ではできない箇所も含まれている。なるべく農家を救えるよう復旧事業を行っていく

**問** 学校教育課関係

**問** 子ほめ表彰の講師と受賞者数は。

**答** 「みやまコンセー

ル」の楽団を招聘し、受賞者は110名程度の見込み。

**問** 学校が閉校になつたため、財産処分については、文部科学大臣への報告だけで良い、ということであった

**答** 閉校の有無に関わらず、有償、無償等の色々なケースがあり、それぞれの事例に基づいた対応が必要となる。

**問** 放課後児童クラブの定員と、現在何名受け入れているのか。

**答** 定員40名に対し、現在36名。当初は1年生から4年生であったが、5・6年生の申し込みがあれば、受け入れている。

### ▼農林課関係

**問** イノシシ被害が増えているが、捕獲頭数は。

**答** 平成27年度は、4月から6月の3ヶ月間で、イノシシ65頭、町で雇用している捕獲員3人で、8月まで169頭、合計234頭捕獲。

**問** 社会教育課関係

**問** 放課後児童クラブの定員と、現在何名受け入れているのか。

**答** 定員40名に対し、現在36名。当初は1年生から4年生であったが、5・6年生の申し込みがあれば、受け入れている。

### ▼陳情

「長島本島における小・中学校統廃合実施計画」見直しを求める陳情については、参考人の出席を求め、意見を聞き、議会において学校統廃合調査特別委員会を設置しており、さらに調査を進め、議論を見守るべきであり、継続審査とした。

立中学校の統合に関する陳情書については、学校統廃合調査特別委員会では今後さらに調査を進め、その議論を見守るべきとの意見で、継続審査とした。

立中学校の統合に関する陳情書については、学校統廃合調査特別委員会では今後さらに調査を進め、その議論を見守るべきとの意見で、継続審査とした。

立中学校の統合に関する陳情書については、学校統廃合調査特別委員会では今後さらに調査を進め、その議論を見守るべきとの意見で、継続審査とした。

立中学校の統合に関する陳情書については、学校統廃合調査特別委員会では今後さらに調査を進め、その議論を見守るべきとの意見で、継続審査とした。

立中学校の統合に関する陳情書については、学校統廃合調査特別委員会では今後さらに調査を進め、その議論を見守るべきとの意見で、継続審査とした。

立中学校の統合に関する陳情書については、学校統廃合調査特別委員会では今後さらに調査を進め、その議論を見守るべきとの意見で、継続審査とした。



長島港（浦底地区）の浮き棧橋設置箇所を委員会で確認

# 町議会の傍聴へ行こう！

長島町議会は傍聴することができます。  
町民の皆さんが選んだ議員が、まちのルールを決めるためにどのような話し合いをしているのか、傍聴で知ることができます。お気軽にお越しください。

## 受付

傍聴の受付は、長島町役場3階の議会事務局にお越しください。  
\*事前の予約は必要ありません。

## 会議資料

傍聴席入口前に会議資料がありますので、ご自由にお持ちください。

## 傍聴席

本会議の傍聴席は40席設けています。



\*傍聴席には限りがあるため、先着順となります。  
\*役場1階ロビー・指江庁舎1階ロビーのテレビで議会中継をご覧になれます。  
長島町ホームページでも議会中継を見ることができます。  
\*審議や他の傍聴者の妨げにならない範囲で、会議開始後の入場や途中退席をすることもできます。

## 編集後記

秋も深まり、長島路を黄色いツワブキの花が彩りました。さらに2年ぶりの造形美術展が開催され、鮮やかな黄色で来場者やドライバーの目を楽しませています。

さて9月定例会が終了し、息吐く間もなく決算審査や「町民と議会の意見交換会」が開催されました。

今回の意見交換会は、町内13団体の代表者の方々とで実施され、活発な意見が交わされ提案されたことは今後の議会活動に活かし取り組んでいきます。

この意見交換会については、次号の議会だよりで報告します。

(浦)

## 【発行責任者】

議長 児島 薩男

## 【編集】

議会広報特別委員会

委員長 古田 一博

副委員長 浦 弘成

委員 小田 勝志

委員 林 義明

委員 濱 実男

